



あさがおをお家で育てよう



臨時休校 5月～6月

- ◎ あさがおの種まき・・・5月13日（水）～5月17日（日）に行ってください。
（成長に大きな差が出ないように、この期間をお願いします。）

古城小学校のホームページで、あさがおの成長記録を更新します。同じ時期に種をまくので、成長の様子の参考にしてください。

【1】ペットボトルじょうろの準備

500ml のペットボトルをご用意いただき、黄色のキャップを先端につけてください。

※ペットボトルは鉢に固定できます。（右図）



フィット
じょうろ
キャップ



【2】種の観察

種まきをする前に、種の観察をしましょう。

★ ワークシート（右上 1ねん⑦）を使います。

- ① 題名を書く。「たねをまいたよ」
- ② 日付を書き、その日の天気をぬる。
- ③ 種をよく観察し、大きく絵を描く。
色鉛筆で色をぬる。
- ④ 種の様子を書く。（1～2文）
（例） ・いろは～だったよ。
・大きさは～だったよ。
・かたちは～だったよ。

おおきく なあれ!

①

② 日付 天気

③

④

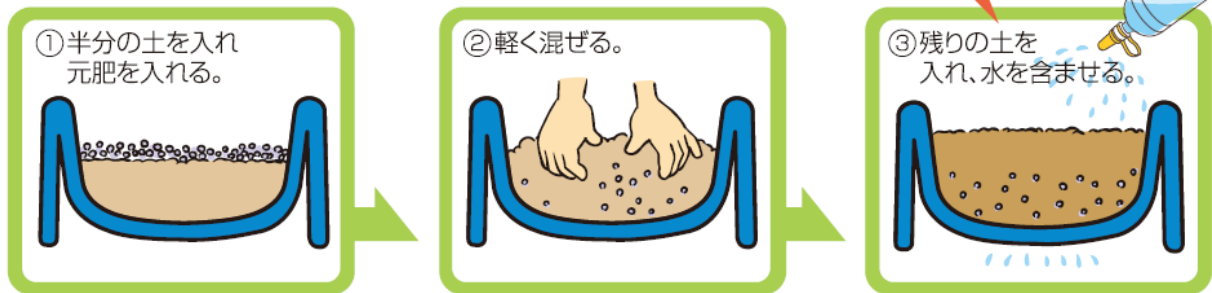


※ 種は左の種セット内に入ってます。

種・元肥（もとひ）・追肥（ついひ）が入っていますが、追肥は学校で保管しております。

【3】土づくり

土の中が十分湿るまで水をたっぷりやりましょう。



◆ 準備するもの

① はなとみの土

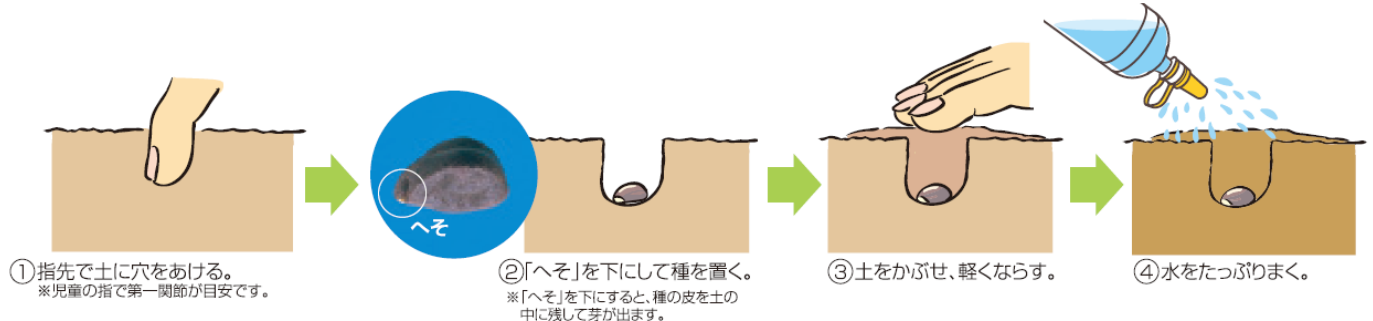


② もとひ (元肥)

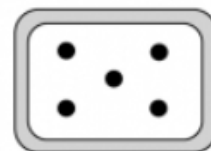


【4】種をまく < 5月13日(水)～17日(日)の間 >

※ この種は、発芽促進加工済みの種ですので、種をまく前に水に浸さないでください。



※ たねは右の図のように、5つづまいてください。



水やりのコツ

→ 朝、土の表面が乾いていたら、たっぷりと水をあげてください。
朝、表面が湿っているときは、乾くまで待ち、乾いたら植木鉢の底から水が流れ出るまで、たっぷりとあげてください。

【5】^{ふたば}双葉の観察

たねをまいた後、1週間前後で芽を出します。
芽が出ましたら、双葉の観察をさせてください。



★ ワークシート（右上 1ねん⑧）を使います。

- ① 題名を書く。「めがでたよ」
- ② 日付を書き、その日の天気をぬる。
- ③ 双葉をよく観察し、大きく絵を描く。
色鉛筆で色をぬる。
- ④ 双葉の様子を書く。（1～2文）
（例） ・めが〇つでたよ。
・葉のかずは、～まいったよ。
・はの（くきの）いろは～だったよ。
・おおきさは～だったよ。
・はのかたちは～だったよ。
・はをよくみると、～だったよ。

おおきく なあれ!

②
天気アイコン

①

②

③

④

【6】^{ほんば}本葉の観察

双葉が出た後、1週間前後で本葉を出します。

★ ワークシート（右上 1ねん⑨）を使います。

- ① 題名を書く。「ほんばがでたよ」
- ② 日付を書き、その日の天気をぬる。
- ③ 本葉をよく観察し、大きく絵を描く。
色鉛筆で色をぬる。
- ④ 本葉の様子を書く。（1～2文）
（例） ・葉のかずは、～まいったよ。
・はのいろは～だったよ。
・おおきさは～だったよ。（はのおおきさはふたばとくらべて～だったよ。）
・はのかたちは～だったよ。
・はをよくみると、～だったよ。



本葉が出るのは、あさがおの育ち具合によって変わります。もし、学校が再開されるまでに本葉が出てない場合は、このワークシートへの観察はやらなくて大丈夫です。本葉が出たら、学校で観察させます。ワークシートは⑦⑧と一緒に持たせてください。

学校が再開しましたら、鉢を学校まで持って来ていただきます。日程は学年だより6月号でお知らせします（予定）。